

第22回ミーティング報告

2019.02.17

2月17日(日) 14:00~18:00 3331 Arts Chiyoda 2F 会議室

参加者: 黒澤、三谷、川崎、戸田、小倉、横山、吉田、内田、佐藤、中村

まず、第1に

2020年6月 3331のメイン会場が正式決定！！

暫定的に2021年3月末までは大丈夫ということで、

もやもやが消えました！みなさん邁進していきましょう！

①作家招致

- ・ 事前に集計された作宮さん情報の確認
参加申込書提出 17名
実行委員による伝聞（メール、電話等） 30名 計47名
- ・ 黒澤さん、横山さん、吉田さん報告
彫刻を中心に30名程度の参加が期待できる
- ・ 第2部 輪っかはどうか
学生も含めて200個が目標

②4月以降の広報について

- ・ OBの手元に届く印刷物の必要性
9月発行のけやき誌があるが、それ以前に東京けやき会会員向けのDM発送という方法もあるが、あまり効果が期待できない（対費用効果）
- ・ WEBの重要性
いろんな条件を考えるとWEBの活用が絶対に必要
戸田さんに全面的に制作をお願いする（三谷さん、小倉さんフォロー）
3月の次回ミーティングに、まずWEBの全体構成案を作成。
できれば4月中の完成を目指す！（戸田さんご苦労様です）
twitter、face bookとの連携をさせていく

③展示計画・イメージ・ほか（ランダム）

- ・ 1日で搬入し会場設営するのはたいへん心配、業者に頼む必要がある
- ・ 3331に展示チームがあり依頼することを検討していく（予算的には100万円程度）
- ・ ワークショップ、イベントなど観客が参加する展示、インスタ映えする展示
会期中1日、コミュニティースペースを使えるワークショップ等に活用
- ・ けやき会、美大のアート・デザイン歴史展示
- ・ 2011年の金の輪を活用（同窓会本部に確認中）
- ・ 会場シンボルとして「わ」マークの使い方 プロジェクター等
- ・ 3331にある展示台は種類、数が確定していないので直前（2020年3月）に確認する必要
- ・ 輪っかに関しては基本、吊り下げタイプのみ限定、木の輪の後ろに穴を開ける
- ・ 学生の輪っかに関しては材料費のみ2000円で、100名くらいを目標、非売品
- ・ 展示作品には出展者が各自個別に保険をかけるよう勧める（2016KANABISMの例）

④どんな展覧会か

- ・参加を促す時にどんな展覧会か一言で表したいという要望
なかなか一言では表せないが伝える相手によって使い分けていけば良いのでは
(展覧会の趣旨は要項の表紙の文章ですが)
「現代アート、サブカルチャーの中心の秋葉原3331で開く新しい展覧会」
「おもちゃ箱をひっくり返したような楽しい展覧会を秋葉原3331で開催」
etc

今後の活動

- ・作品募集のための広報活動、WEB作成
- ・学生への対応策
- ・作品発送とかも含めて募集要項
- ・展示計画（シンボル等）の掘下げ、予算立て

次回のミーティング予定

- ・3月16日（土） 14：00 3331 Arts Chiyoda 1階 101